

高齢者福祉リーダー養成事業 【秋田県大潟村】

事例紹介

地域人材育成事業
【介護分野】

高齢化率が25%を超え、高齢者福祉へのニーズが多様化するなか、村では、ボランティア活動も活発に行われており、福祉やボランティアに対する意識も高いことから、地域福祉をより充実させるため、地域の連携を図り、リードしていく人材が求められています。

事業概要

【新規雇用創出人数】

1名

【事業費】

約342万円

【委託先】

大潟村社会福祉協議会

【事業開始】

平成22年4月

【内 容】

多様化する高齢者福祉のニーズに対応するため、介護予防や高齢者の見守りなどの福祉関連事業の拡大や新規事業への参画を図るとともに、福祉関連団体の連携を図り、高齢者やボランティアの活動を支援するなど、高齢者福祉をリードしていく人材を養成します。

秋田県大潟村

人口

3,230人

高齢化率

25.6%

(平成21年7月1日現在)



担当している業務

- ボランティア活動に関する業務 → 各団体との連携をとり、ボランティア（2級ヘルパー含む）を活用した福祉事業の拡大や新たな福祉事業を模索します。
 - 園芸療法に関する業務 → プランをコーディネートし多面的な運用を実践します。
 - 老人クラブ等団体に関する業務 → 活動支援や高齢者のいきがづくりなどを推進します。
- ※社会福祉士の資格の取得 → 資格の取得を通じて広く社会福祉の見識をひろげます。

委託先の声

元気な高齢者の多い村ですが、年々高齢者福祉のニーズが増えて来ています。社会福祉協議会における地域福祉活動の実践に必要な人材となることを期待しています。



池田昌弘さん

「健やかで温もりを実感できる村」を目指して、地域福祉活動体制を整えていきたいと思えます。高齢者や障がい者が安心して暮らせるように頑張ります。社会福祉士の資格取得の勉強もしています。



園芸療法(バケツ田んぼによる米作り)

元気な高齢者やボランティア、県立大学生などがサポーターとして参加し、世代交流や高齢者のいきがづくりなど園芸療法の多面的な運用を図ります。

期待される効果

- 高齢者福祉の充実
- 介護・介護予防サービスの新たな展開
- 園芸療法の多面的な運用
- 福祉関係団体や人材の地域連携 など

事例紹介

地域人材育成事業 【観光分野】

【事業の目的】

北茨城市には年間約100万人の観光客が訪れており、重点産業となっています。一方では、従事者の高齢化が進行しているため、観光業に従事する人材の育成を行うことで、観光の振興につなげることを目的としています。

事業概要

北茨城市が推進する観光振興に寄与できる人材を育成するため、委託先事業所において観光関連業務に従事させながら、OJT・Off-JTを通して接客やマナー等の基礎知識を習得させる。

事業開始

平成22年4月

委託先

公募型プロポーザル方式により選定した5業者

新たな雇用創出数

計10人

事業費

約3,840万円
(平成22年度)

地域雇用失業情勢 (事業開始時点の 有効求人倍率)

茨城県内0.44倍
(季節調整値)
高萩管内0.33倍
(原数値)

茨城県
北茨城市



業務内容 研修内容

- ・ サービス、接客の研修（基礎及び実践）
- ・ 客室等での接客業務やフロントにおける業務、電話受付等
- ・ ガラス工芸技術の習得及びガラス工芸作業の補助業務
- ・ 韓国人観光客に対応できるよう、韓国語の習得
- ・ 新たなみやげもの（菓子）開発の補助業務
- ・ 地元で産出される「蛙目（がいろめ）粘土」を活用した陶芸教室の補助業務 等

委託先での事業実施状況【主なもの】

事業者:常磐興産株式会社「雨情の宿山海館」

URL: <http://www.sankaikan.co.jp/>



日々の業務を通して、接客手順やお客様との会話を、学んでいます。

じっくりと教育に取り組める環境をいただきました。それに伴い、職場も活性化しています。

【山海館 郡司支配人】



事業者:茜平ふれあい財団「ガラス工房シリカ」

URL: <http://www.studiosilica.com/>



ガラス工芸の研修を受けつつ、来場者への体験指導も行っています。

この事業を通して色々な技術や知識を吸収し、今後も活躍してもらいたいです。
【ガラス工房 菅野主任】



新規雇用者の声

お客様から「ありがとう」、「また来るよ」と言っていただけのように頑張ります。



自然豊かな環境の中で、ガラス工芸体験の魅力と楽しさを広げていきたいです。



今後の姿と課題

- 各事業者からは、今回新規雇用した方々の働きぶりによっては継続雇用も考えたいとの声もあります。
- 新規雇用者のスキルアップにつなげるため、市と事業者との間で、研修に対するこまめな情報交換が重要になると思われます。
- 地域の観光産業を担う人材として成長してほしいと願っています。

【茨城県北茨城市企画政策課】

事例紹介

地域人材育成事業 【観光分野】

那須の自然ガイド育成事業 【栃木県：那須町】



事業概要

豊かな自然を活用した自然ガイドツアー等を通じて、那須に訪れる観光客に自然の美しさ、大切さを知っていただき、観光地「那須」の付加価値を高めるため、ツアーのガイドを行う自然ガイドを育成する。

委託先

社団法人
那須観光協会

新たな雇用 創出数

2人

事業費

788万円

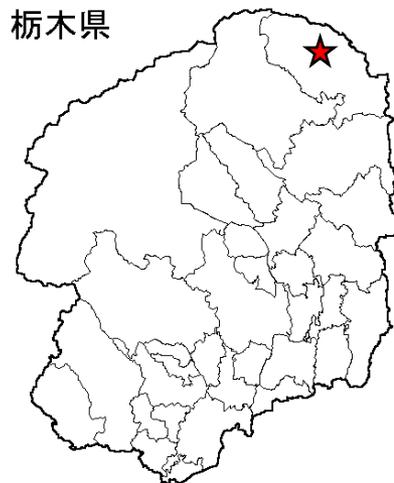
事業の開始

平成22年4月～

業務内容

- 自然ガイド育成に関する外部研修
- ツアー企画への参加
- イベント(ウォーキング)等でのガイド実習
- 町内の観光資源、文化、歴史等の知識習得
- 観光案内所の窓口対応等

栃木県



地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有
効求人倍率)

栃木県 0.44倍

～ロイヤルリゾート那須で自然を楽しむ～



平成23年度オープン予定の「那須平成の森」自然観察会に参加し研修してきました。
(新緑がとても素晴らしかったです。)

那須は自然が豊かで本当に素晴らしい所です!!皆さまに感激してもらえるような自然ガイドを目指してがんばります。



那須の観光資源、文化、歴史など猛勉強中です。
(覚えることがたくさんあって必死です。)



リンドウ



イワカガミ



シロヤシオ

ノルディックツアーガイド養成事業【群馬県草津町】

事例紹介

地域人材育成事業 【観光分野】

草津町は冬場を中心としたスキー事業を展開しておりますが、夏場の美しい自然の中で新しいスポーツも紹介したいと思っています。草津を紹介するガイドとしても期待しております。



株式会社草津観光公社 社長 湯本 恒三さん

事業概要

草津町を訪れる観光客の方に、白根山を中心とした豊かな自然環境や草津温泉の魅力を伝えるツアーガイドを養成する。

委託先

株式会社草津観光公社
(本社 群馬県草津町)
従業員数 139人

新たな 雇用創出数

4人

事業費

約696万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

研修内容

OJT

・草津観光公社が実施しているツアーガイドの補助

OFF-JT

・ノルディックウォーキング資格取得研修への参加
・健康運動指導士及び温泉観光士の資格取得講座への参加

群馬県



地域雇用失業情勢 (平成22年4月の有効求人倍率)

群馬県 0.65倍(季節調整値)
中之条管内 0.94倍(原数値)



《草津の自然を使った観光ガイド》

スタッフのみなさん

自分たちの得意分野で一年を通じて草津で仕事ができることは本当に幸せです。今後も一人でも多くのお客様とふれあいノルディックウォークを通じ、草津の自然の素晴らしさを皆さんにご案内していきたいと思っております。



スタッフ 本多さん、宮越さん、服部さん

ノルディックウォーキング資格取得研修などの経験を生かして、多くの観光客の方に草津の魅力を伝えられるツアーガイドを目指します！



《毎日草津の自然の中をご案内しています》

受託者の声

新人スタッフのみなさんは、ご利用されたお客様からも大変ご好評をいただきます。ツアーガイドとしても順調に経験を積んでおり、草津の観光を担う人材となってくれることを期待しています。

冬のスキースクールでの経験を生かしお客様への指導の上手さを感じました。

初めて挑戦したのにストックのお陰でこんなに簡単にこんな高い山に登れたよ。



《標高2100mのコマクサ畑へ到着し記念撮影》

今後の姿と課題

草津町では少子化と人口減少による過疎化が進む中で、安定した生活や過疎対策のために、地域住民の方がいきいきと働ける場所が重要となっています。今回の事業のように、住民と観光の両面に寄与できるような事業を今後も継続していくことが課題です。



総務課 主事 大熊

草津町は、23年度に群馬県内全域で実施されるDestiny Campaign (DC)に向けて、例年以上に多くのお客様を迎える準備をしています。素敵で明るいスタッフの皆さんが、草津町の新たな観光の顔として活躍されることを大いに期待しています。

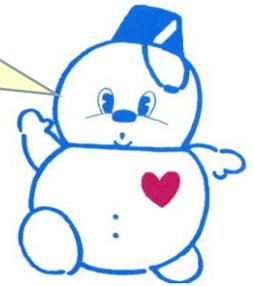


《草津の自然の中を一緒に歩きませんか？》

事例紹介

地域人材育成事業
【観光分野】

自然の中から自分自身で「何か」を発見することは、大きな喜びと感動があります。上越市の自然豊かなフィールドを使って喜びと感動を与えるガイドを養成します。その感動の輪が「ゆきだるま」のように広がってくれればうれしいです!!



事業概要

信越トレイルコース・菱ヶ岳など自然環境を生かした観光を推進し、交流人口の拡大を図るため地域の人材を雇用し、来訪者の散策を支援するガイドを育成する。

委託先

株式会社 キューピットバレイ
(所在地:新潟県上越市安塚区)
社員数 40人

新たな
雇用創出数

1人

事業費

約 732万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

新潟県
上越市



地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

新潟県	0.51倍 (季節調整値)
上越管内	0.49倍 (原数値)

業務内容

信越トレイルコースや霊峰菱ヶ岳を中心に、周辺地域の散策を案内するための知識、技術の習得(冬期間のスノーシューは必須)

信越トレイルコースを軸とした周辺のガイドマップ作成

自然体験をより多くの人たちに体験していただくための、商品企画と集客のための営業活動



私、三井直樹が「感動いっぱいアウトドアの旅」にご案内いたします



感動体験には事前準備や
毎日の作業メンテが大変です



活動拠点の雪だるま高原は
四季を通して資源無限大です！！



知識や経験を培い、もっとみな
さんに喜んでもらいたい！



春は、残雪とブナの新緑、
夏は高原の涼を求めて、秋
の紅葉は冬を告げる奥深さ、
そして冬は、ウィンタース
ポーツと冬山の厳しさが味
わえますよ！！



先輩ガイドとともに、子
どもたちを案内した5月。
子どもたちの豊かな発想
にびっくり。今後に向け
てやりがいを感じたそう
です。今後の成長と活躍
を期待しています。

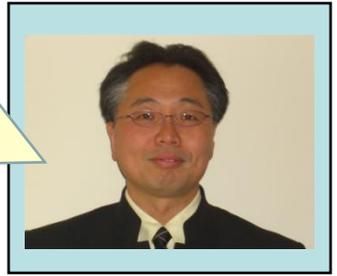
田舎自然体験案内人育成事業 【山梨県:北杜市】

事例紹介

地域人材育成事業 【観光分野】

増富地域の面積は約100km²と広く、北杜市の面積の1/6を占めますが、人口はわずか627人と激減している上に高齢化率62.3%と危機的な状況です。

そこで、増富地域では、自然資源、高齢者の持つ農業技術や山里での生活の知恵といった人的資源などを活用し、田舎暮らしと癒しを求める都会人の参画を得る中で交流人口を増やし、高齢者の生きがいや地域経済の活性化を図る事業を行っています。



(財)みずがき山ふるさと振興財団 総支配人 小山芳久さん

事業概要

少子高齢化により、元気のなくなっていく増富地域を再生するため、地域資源を紹介する地域案内人や、子どもたちに自然の中での遊びと環境教育を行うインストラクターの養成を行い、エコツーリズムの理念に基づいた観光振興を図っていく。

委託先

(財)みずがき山ふるさと振興財団

新たな雇用創出数

2人

事業費

858万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

事業内容

1. 環境教育、キャンプなどの野外活動研修
2. 登山やトレッキングなどの山岳教育と実践
3. 農林業教育と交流・体験教室研修
4. 森林教育、木や森を使った活動研修
5. 地域の歴史と文化研修

北杜市



地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

山梨県 0.52倍(季節調整値)
韮崎管内 0.50倍(原数値)



アドベンチャー登山



民泊&農業体験



遊休農地開墾ツアー



歴史ツアー



登山ツアー



アドベンチャーキャンプ

1. 研修プログラム

①環境教育、キャンプ
など野外活動研修

- ・環境教育
- ・エコツアーの企画と実践
- ・野外活動の理論と実践

②登山、トレッキング
など山岳研修

- ・基礎学習(ルール、マナー、装備など)
- ・コース設定と引率技術
- ・高山植物、歴史、名称

③農林業、交流・
体験教室研修

- ・農地、作物等の基礎学習
- ・体験プログラムの企画と実践
- ・地域農家との連携

④森林教育、木や
森を使った活動研修

- ・森林の基礎学習
- ・間伐、枝打ちなど林業の実践
- ・森を使った遊びの手法

⑤地域の歴史と
文化研修

- ・地域の史跡、伝統行事
- ・ポイントごとの案内実践
- ・ガイドブック作成手法



①環境教育の研修



①エコツアー企画の発表会



②4月29日、瑞牆山頂付近での研修



②魔子山展望台で、案内の実践練習



③堆肥の発酵の研修



③マルチ張りと種まき研修

2. 研修生からひと言

鶴田 努さん



人々の心の温かさにふれ、田舎の魅力を発信できたらと思います。

この研修は地域のため高齢者のため自分のためにもなるのでとてもやりがいを感じています。

柴田伊織さん



3. 今後の展開

研修生2名は今後地域の要として、下記の事業のコーディネート、案内、PR等を行っていきます。

- ハイキング、トレッキング、登山の企画・実施
- 子どもたちへの環境教育の指導と野外活動
- 農を取り入れた健康療養ツアーの企画・実施
- 食品残渣の堆肥化と循環型農業の推進

事例紹介

地域人材育成事業
【観光分野】

【事業の趣旨】

本事業では緊急雇用就業機会創出基金を活用し、市内全域を対象に自転車や徒歩を利用した観光資源を発掘し、季節や年代、嗜好に合わせた観光ルートを開発することを目的とします。

兵庫県



事業概要

複数の観光プログラムを開発し、広報パンフレットの制作・印刷と、広報活動を行なう。同時に観光対象となる客体に対し篠山市の観光魅力と観光需要を調査する。

委託先

plug合同会社
(本社:兵庫県篠山市)
従業員数3人

新たな
雇用創出数

2人

地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

兵庫県 0.46倍(季節調整値)

事業費

840万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

業務内容

・レンタサイクルを活用した文化体験、農体験型のワークショップの企画・運営

・Web、Twitterを活用したPR・アンケート
・広報物の制作

・地場ブランドの構築
・周辺地域との連携による観光ルート造成



《田植えのワークショップを開催》

雇用された 皆さん

体験型ワークショップの企画や地場産業との連携により新たな観光資源の創造を進めています。



中原大輔さん

観光バスで乗り付けて名所を眺めるだけでなく、篠山の文化や生活を体験してもらうことでファンを増やしたい。



高原英樹さん

元来篠山にある良い物に新たな付加価値を付けて観光資源化することで篠山をPRしたい。



《丹波木綿の新商品造成》

お客さまから の声

参加された皆さんからは、好評の声が多数寄せられ、地域における雇用創出の事業として順調な走り出し。

初体験のことばかりでとても新鮮。1年間を通じて野菜をつくったりするワークショップもやって欲しい。

電動レンタサイクルを組み合わせ合わせたプログラムでも楽しかった。



《ワークショップに参加された皆さん》

今後の姿と 課題

現在の事業を通じて篠山ブランドを再構築したい。今後どれだけ地域のNPO・ボランティア団体、企業と連携してシナジー効果を生んでいけるかが課題。



Plug合同会社 代表
吉成佳奈さん

自分が想像していた以上の2人の活躍ぶりを見て頼もしい限りです。日々地域の方々の期待も高まっております。詳しくはHPをご覧ください。

<http://plug-sasayama.com/>



《大活躍の電動レンタサイクルです》

事例紹介

地域人材育成事業

【観光分野】

体験型観光インストラクター育成事業

事業概要

四万十町興津地区の海は、良好な水質とユニークな海中の地形、豊富な魚種があり冬場でも海水温が比較的高い為、年間を通しての観光客が期待できるダイビング事業が有望であるという調査結果をえた。そこで、興津の海を活かしてレジャーダイビングを開始するために、失業者インストラクター、ダイビング技能を習得させてさらなる誘客をおこなう。

【高知県四万十町】



地域雇用失業情勢
(H22年5月末の有効求人倍率)

高知県	0.47倍(季節調整値)
ハローワーク 須崎管内	0.36倍(原数値)

業務内容

観光協会就業しながら、通常業務やダイビングの知識・技能の習得とライセンスの取得を目指す事業を実施し、体験型観光のインストラクターを育成する。

四万十町の紹介
四万十市の東隣
人口は約2万人
面積は642km²

委託先

四万十町観光協会

新たな 雇用創出数

2人

事業費

約845万円(平成22年度)

事業の期間

平成22年5月
～
平成23年3月





四万十町観光協会
会長
下元 昇 さん

快水浴場100選にも選ばれている興津の海を利用してダイビング事業に必要なライセンスやお客様へのサービスなどを今回の事業で育成することになりました。この取組が観光客の増加につながれば新たな事業も生み出されると期待しております。



今後の姿と
課題

興津地区の海を利用した各種マリンスポーツや沖釣り漁師体験事業、興津海水浴場との連携を深めていきたい。また、四万十町全域で広範囲な観光での集客、リピーターの増加を図り、地域の活性化に努めます。



新規採用者の声



嶋岡 明雄
さん

実際にダイビングを行ってみますと、水中での浮遊感など異次元の世界を味わうことができます。興津の海は海岸線が長く、素晴らしいポイントがあります。是非高知に来て体験してみてください。



上杉 光人
さん



事例紹介

地域人材育成事業

【観光分野】

久留米餅をはじめとする伝統工芸品などを取扱っている産業会館への来館者が近年個人・小グループの来訪が減っています。今後、広川町や産業会館への来訪者の増加やツアーコースに組入れられるように今回の取組が観光地の魅力向上による観光交流人口の拡大、地域経済の活性化が図られることを期待します。



広川町観光協会
会長 山村 健さん

事業概要

久留米餅をはじめとする伝統工芸品や歴史的遺産等のすぐれた観光資源の宣伝や商品の説明、体験教室などができる観光案内担当職員を育成する。

委託先

広川町観光協会

新たな
雇用創出数

2人

事業費

約390万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

福岡県



地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

福岡県 0.44倍
八女管内 0.33倍

業務内容

経理・事務や接客業に関する研修を行い、社会人に必要なスキルを身につける。

町を活性化させるため、「ガーベラ祭」や「かすり祭」等の様々な地域イベント企画・運営。

イベントや研修の経験を生かし、観光客や来訪者の案内や事業のPRを行う。



《ガーベラ祭の下準備、ガーベラを約2万本使いました》

スタッフの
みなさん

観光客や海外からお越しの方まで、研修や実体験を生かし詳しく案内していきます！



スタッフ
梅本靖子さん

広川町は素晴らしい魅力がたくさん持っている町なので多くの人に知ってもらいたいです！！



スタッフ
野中朱里さん

町外からのお客様もだんだんと増えてきました。地域の発展に繋がると頑張ります。

お客さまからの
声

観光客・来訪者からは、好評の声が多数寄せられ、雇用創出の事業として順調な走り出し。

広川の「緋」はモンペのイメージしかなかったが、若者向けのデザインやファッションショーもあり素敵でした。

スタッフの方が明るく元気に対応してくれたのでとても良かったです。

今後の姿と
課題

スキルと知識を身につけたものを披露できる事業、イベントを企画していき、更に広川町の魅力を伝えていくこと。



商工観光課
係長 酒井さん

若い二人が広川町の魅力をたくさん皆さんに伝えてくれる事を期待しています。
広川町観光協会ホームページ
<http://www.mfj.co.jp/hirokawa/>



IN 広川インター



《ガーベラ祭で結婚式を企画》



《ハート型アレンジメント》



《久留米緋 機織り体験》

〈ぎのツーリズム・ファシリテーター育成支援事業【熊本県水俣市】

事例紹介

地域人材育成事業 【観光分野】

- ・新しく若いスタッフを雇用し、人手があったらやりたい、いつか手がけたいと考えていた事業に取り組めるようになりました。
- ・松本仁美さんの発案で、レストランをリニューアルし「棚カフェ」を始めました。松本さんの人脈でインテリアコーディネーターが内装を考え、写真家がメニューを作り、カフェのご主人が盛りつけを教えてくださいました。
- ・メニューは<http://airinkan.org/tanacafe.html>を参照。
- ・中村君は田畑や森づくりの作業を中心に、研修者の受け入れの基盤整備を行っています。



生まれたばかりの山羊と一緒に
愛林館館長 沢畑 亨さん
撮影者：株式会社ダイケン

事業概要

地域で推進しているグリーンツーリズムの受け入れ・案内などの業務に携わりながら、グリーンツーリズムと地域づくり活動の担い手(ファシリテーター)として、地域の課題の解決に資するファシリテーターとなる人材を育成する。

委託先

水俣市久木野地域振興会

新たな 雇用創出数

2人

事業費

約728万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

地域雇用失業情勢
(事業開始時点の
有効求人倍率)

水俣管内 0.27倍



事業内容

- ・ファシリテーター育成のために久木野地域で推進する事業や地域外での研修の実施
- ・6/19より、愛林館のレストランで地産地消のスイーツを提供する棚カフェを開業。従来のレストランに新しい商品を多数加えることが出来た。
- ・6/11より地産地消のスイーツを含めた「山羊箱」の通信販売を開始した。第1回は2,000円×40人の注文があった。
- ・5/28～29に福岡県うきは市で開催された「九州森林フォーラム」に参加。森林療法を体験し、久木野地区での可能性を理解した。
- ・6/12～13に熊本県五木村で開催された「球磨川・不知火海流域圏学会」に参加。水俣も属する環不知火海地域について知識を深めた。
- ・新規顧客の開拓(セールス)業務(企業研修や体験学習としてのグリーンツーリズムの活用)
- ・上記九州森林フォーラムは福岡県に会員が多く、顧客開拓としても有効であった。
- ・上記球磨川・不知火海流域圏学会も山村に関心の高い会員は多く、顧客開拓としても有効であった。

◆◆雇用者の言葉◆◆

中村和彦さん
農業も林業も研修も、精一杯頑張っています。
新しい事業に取組んで、忙しくも充実しています。

棚田の草を刈るボランティア合宿「田助手」で草刈り機の使い方を教える中村さん。





パウンドケーキを焼く松本さん

◆◆雇用者の言葉◆◆

松本仁美さん

”棚cafe”で、佐代子さんの作った小豆をもっとたくさんの方に食べてもらいたいと頑張っています。



愛林館スタッフ2年目の村田さん

「山村で山仕事や畑仕事をして暮らしたい。」

そう話してくれた佐代子さんの手助けを、
なにかできないか。
一生懸命考えて。
話し合っ
そうして生まれたのが、

土日限定スイーツ喫茶**棚café**です。
愛林館の活動概念に、”身土不二”があります。
身土不二(しんどふじ)とは、身(身体)と土(環境)とは、
別物ではない(不二)という考えです。
なるべく近くの材料を余分なものを加えないで利用する...

ここ久木野で、佐代子さんが晴れの日も雨の日も頑張っ
て育てた農作物をゆっくりとお楽しみください。



すっかり感じの変わった
愛林館のレストラン。
土日は棚カフェに変身。

今後の姿と
課題

- ・雇用者を農業・地域活動等の担い手として育成し、地域の農作業等の請負、企業研修や体験学習の活用による、雇用の維持とともに地域経済の活性化が出来るよう事業の推進を図る。
- ・棚カフェ、山羊箱の活用で、今後の展開が期待される。
- ・地元のお婆ちゃん、おばちゃんとの付き合いが深まっており、商品開発にも十分期待ができる。
- ・地元の農家、林家との付き合いも徐々に広がっており、集落営農組織に参加することと合わせて生業としたい。

そして、佐代子さんの、仕事の合間に
ふと腰をおろして見渡す風景に満たされる感覚を
みなさんと共有できたら。
ここ久木野で与えられた私たちの心のゆとりが、
帰ってゆくみなさんの心にもうまれたら。
そんなおみやげを持って帰ってもらえたら。

そんな想いを込めて。

愛林館 スタッフ一同



事例紹介

地域人材育成事業

【観光分野】

国の成長戦略である「観光・地域活性化」の実現には、何よりも地域の観光振興を担う「人材」が欠かせません。鹿児島県は離島地域を含めた雄大な自然や心暖かい地域の人々、歴史、食等観光・地域活性化の資源の宝庫です。この宝を更に磨き上げ、来訪者に感動と喜びをご提供していくために、地域・観光の基礎知識を学び、地域横断で価値を創造できるプロデューサー的「人材」の育成をJTBグループのネットワークを活かし、お手伝いさせていただきます。どうぞ、よろしくお願い致します。



JTB九州地域活性化事業推進室 室長 岡祐司さん

事業概要

着地型旅行商品の造成など、地域資源を活かした観光地づくりのできる観光地域コーディネーターを育成する。

委託先

株式会社JTB九州
(本社:福岡県福岡市)
従業員数1,100人

新たな雇用創出数

3人

事業費

約2,723万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年6月～

研修内容

観光地域コーディネーター育成研修の実施
(観光マーケットの基礎知識, 各種法規, 地域資源の発掘, 旅行商品化・プロモーション手法等)

旅行者受入実地研修の実施
(旅行会社と連携した添乗補佐業務, 旅館・ホテル, 観光協会等観光関連組織での実地研修等)

観光マーケティング, 調査・分析の実施
(九州新幹線全線開通を見据えた旅行者アンケートの実施, 集約・分析, 地域への提言の作成等)

研修生の
みなさん

鹿児島の観光の掘り起こしを座学や実務を通して
日々、精進中！！



観光マーケティング、地域活性プロジェクト、サービスマナー等を座学にて受講中！



向かって・・・

右 泰平:これからの出会い・体験を通して鹿児島を再発見したいと思います。地域の人たちとの触れ合いで人間的に成長したいです。

中央 榎木:鹿児島の魅力をまだまだ発掘中！地域活性化の一端を担えるよう頑張ります。

左 上村:馴染みの観光地も視点を変えるだけで、あらゆる発見のできる素材の宝庫です。新たな素材をしっかりと発掘して届けられるよう頑張ります。

お客様の声

添乗見習い研修の私たちに、ツアーのお客様が教えてくれました。”旅のよしあしは、添乗員さんで決まる！”。その言葉の奥に秘められた思いが伝わり、改めて、心のあるおもてなしの大切さを感じました。お客様のご意見は、私たちを成長させてくださいます。

今後姿と課題

2011年九州新幹線全線開通に向けて、新たな鹿児島の魅力発見と県内に点在する各地域の観光コンテンツの結び付きのお手伝いをし、訪れる誰もが安心して鹿児島を満喫し、再び行きたいと思っていただける「観光県かごしま」を創り出していきたいです。



長崎鼻にてこよなく観光業を愛する社長との出会い

「無」から「有」を新たに作るのでは無く今ある素材に角度を換えて見る事で、古くて新しい「愉しみ」を作り出す集団になって欲しいと思っております。地域の皆様と連携して新メニュー「鹿児島盛合わせ」の完成を楽しみに待っています。



(株)JTBビジネスサポート九州鹿児島営業所
杉田 所長



事業紹介

地域人材育成事業 【観光分野】

石垣スパ人材育成事業【沖縄県石垣市】



事業概要

- ▶ 石垣市は、観光立市を掲げ、観光入客数は年間約72万人である。癒しの島・石垣島といわれているが、スパ産業において有資格の地元セラピストが少なく、県内外からの就業者に頼る現状にある。地元において、有資格者を育成し、人材育成を進め雇用の安定を図る企業に委託し、石垣のスパ産業を推進する。

委託先

- ▶ 有限会社 ハイジア
代表取締役 奥平郁江

事業費

- ▶ 2,321万円

事業開始

- ▶ 平成22年4月1日
～平成23年3月31日

雇用者数

- ▶ 新たな雇用創出数10人
(全員地元出身)

事業内容

- ▶ 地域失業者を新たに雇用し、スパの研修を実施し有資格者を増やし人材育成及び雇用に役立てる。



地域雇用失業情勢 (事業開始時点の有効求人倍率)

沖縄県	0.31倍(季節調整値)
八重山管内	0.42倍(原数値)

「健康産業」と「観光産業」の融和

今、注目されている観光産業分野における健康サービスに着目し、地元からスパセラピスト資格者を多数輩出し、その技術を活かし石垣市のスパ業界での活躍、安定した雇用の創出に繋がりたいと考えており、市民の健康意識の向上にも寄与されることと期待しています。

石垣市健康福祉センター所長 宮良信世

「スパの人材を育成し、持続的・安定雇用と 沖縄スパのブランド化をすすめたい！！」

自然豊かな石垣はスパのポテンシャルが高く、スパ目的の観光客は増加傾向にあります。しかし、スパの現場では人材不足である一方、職を求めて島を離れる者も多いのが現状です。

本事業の雇用・研修を通して一人ひとりの能力を高め持続的な経済成長に貢献します。

有限会社 ハイジア 代表取締役 奥平郁江さん

● 未来のスパセラピスト達 ~ 講習風景 ~



初めての仕事内容で覚えることは沢山ありますが、日々仲間と共に自分のため、お客様のため今後の島の発展のために頑張っています。
(金城 時子さん)

ずっとやってみたかった仕事なので、今はとても楽しく働きながら勉強しています。お客様に心から喜んでもらえるよう、日々努力して一人前になりたいです。
(神谷 杏美さん)



若い頃から興味があったエステ業界に一步足を踏み入れた今、マッサージの手技一つ接客ひとつ、学ぶことばかりで苦戦の日々ですが、仲間にも励まされ指導者に指導していただく中、少しずつ進んでいる気がします。早くお客様に喜んでいただけるエステティシャンになれるよう頑張りたいと思います。
(桐山 雅代さん)



● 本事業の取り組みについて

当社が石垣市の観光リゾート産業のひとつとして、振興を図る上で貢献できることに観光客の満足度の向上が挙げられます。癒しの島としてのイメージアップに、石垣の自然環境のもとでの癒しの空間の提供、地元島民のセラピストの温かさに触れることにより満足度が上がり、ひいてはリピート率の向上が期待できるのではないかと思います。

研修を行うにあたり感じたのは、スパセラピストの教育機関が石垣市において少ないことから、今回採用に至った10名の社員が本事業を素晴らしいチャンスだと感じ、意欲的に取り組んでいるということです。元々、ホスピタリティに富む島民性にその勤勉さが合わさり、技術、知識ともにどんどん吸収していく過程がみられます。実際にサロンワークの中でのゲストとのコミュニケーションや、施術後の生き生きとした表情に指導者としての誇りを感じます。

現在、エステティックの研修も最終段階で、基礎的な技術、知識の習得を終えようかというところです。これからさらに、スパの研修に入るにあたり更なるプロ意識の向上が期待できます。

沖縄スパアカデミー オキナワンスパスタイル 講師 上原 絵里さん



南アルプス・井川地域 エコツーリズム推進事業【静岡県静岡市】

事例紹介

地域人材育成事業 【環境、エネルギー分野】



事業概要

モデルエコツアーや観察会の実施、南アルプスの環境保全などに関する啓発活動等を実施する。また、研修の実施により、新規雇用者を南アルプス及び井川地域におけるエコツーリズムの推進を図る人材として育成していく

委託先

(株)東海フォレスト

新たな 雇用創出数

4人

事業費

1,995万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

業務内容

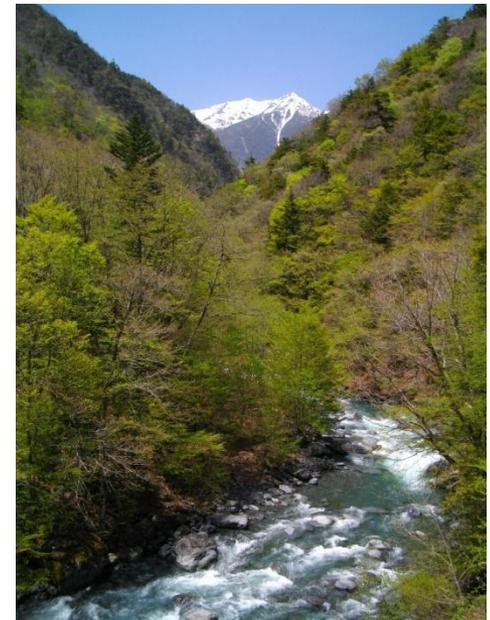
・ネイチャーガイドの実施

・モデルエコツアーの計画、実施

・南アルプス広報活動の実施 など

現在の状況

南アルプス・大井川源流部を訪れた方々を対象に、動植物、鳥類、地質・地形などをご紹介します。





ガイドの基本スキルを学習



周囲8m超のカツラ巨木と



タイヤ交換訓練中



活動前のストレッチ風景



← 南アルプスの盟主・赤石岳 / ↑ 特種東海製紙が建設した白旗史朗写真館もご案内する



南アルプス造山の褶曲を観察



千枚小屋の雪かき、凍って手強い



車椅子の方とバードウォッチング

事例紹介

地域人材育成事業 【農林水産分野】

岩手県では、農業従事者の減少や高齢化が進行する中、農業の担い手育成が急務となっている一方、農業を職業にしたいというニーズが増加していることから、農業技術・経営ノウハウの習得を支援する事業を行っています。

事業概要

岩手県の農業の担い手を集中的に育成するため、就農を目指す失業者を新たに雇用しながら、研修受け入れ農家等における実践的な技術・経営ノウハウ習得研修を実施することにより、自営による新規就農者を育成する。

委託先

(社)岩手県農業公社

新たな 雇用創出数

合計 19人

事業費

約6,518万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

業務内容

- 農業経営を開始することを目指している失業者・離職者・新卒者等(以下「就農予定被雇用者」)を採用し、就農予定被雇用者は、賃金を得ながら、県内の先進農家や農業法人等の研修受け入れ経営体などに通い、実際の農業生産現場において栽培技術や経営ノウハウを実践的に習得する。
- 就農予定被雇用者は、雇用期間終了後、県内において自営による農業経営を始める。

事業の公募

ホームページ等で募集



辞令交付式の様子

岩手県



地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

岩手県 0.38倍(季節調整値)



《(株)北一農のいちご技術担当の藤原さんから指導を受ける就農予定被雇用者 花坂さん(左)》

就農予定 被雇用者

自立した農業経営を学ぶため、ぶどう栽培で自立を目指し、研修に励んでいます。

農業公社の職員となっていることで生活が安定し、安心して研修に取り組めます。(研修中の高橋さん)

農業研修受入 指導農家の声

受入農家からは、「とても一生懸命です。三浦さんの生活がかかっていると、私も責務の重大さを感じています。」

作付け回転の速い ほうれんそう栽培に懸けています。徐々に他の品目の指導も受ける予定です。(研修中の三浦さん)

今後の姿と 課題

就農を目指して経営開始資金もある程度準備しているものの、研修期間中の収入・生活に不安があり、これまで本格的な農業研修に踏み出せなかった方の後押しとすることを期待しています。

岩手県農林水産部農業普及技術課

就農に向けた本格的な実践研修を行うためには、その間の生活(収入)をどうするかが課題であることから、この事業の活用により、ぜひ、夢を実現していただきたいと思います。

(社)岩手県農業公社(事業受託者)

新規就農を目指す方々が、自分の夢を実現させるため、真剣に研修しています。一人一人の事情と思いを丁寧に聞きながら、関係機関と連携し、支援していきます。



《富山さんからぶどう枝の誘引指導を受ける
就農予定被雇用者 高橋さん(右)》



《就農予定被雇用者三浦さん(右端)を受け入
れている長坂さんご夫妻。》



《就農予定被雇用者岩城さん(右)を受け入れ
ている有限会社かさい農産の葛西社長》

漁業振興を担うための地域人材育成事業 【三宅島地区】 【東京都】

事例紹介

地域人材育成事業

【農林水産分野】

三宅島は、2000年(平成12年)の噴火により全島避難を強いられました。2005年に帰島を果たし、復興に向けて村民一体となって取り組んでいます。島の復興のためには主要産業である漁業の復興が欠かせません。この事業を通じて、島の内外から意欲ある人材を集め、島の漁業振興を担うための各種研修を行います。研修修了後はぜひ、一緒に希望あふれる三宅島をつくっていきましょう。



三宅島漁業協同組合
関 恒美 組合長

事業概要

漁業協同組合が地域の失業者を雇用し、漁協職員によるOJTや外部研修等のOFF-JTを実施し、漁協職員として必要な技能・知識を習得させ、人材育成を図る。
(対象地域 大島、三宅島、八丈島、神津島、新島、父島、母島)

地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

東京都 0.65倍(季節調整値)

委託先

三宅島漁業協同組合

新たな雇用創出数

7人(1地区
当たり1名)

事業費

約2,520万円(平成22年度)
(1地区あたり約360万円)

事業の開始

平成22年6月～
平成23年3月

業務内容

失業者等を島しょ地域において雇用しOJTやOFF-JTの研修を実施し、地域の漁業振興を担う人材の育成を図る。

【OJT】

漁業経理、生産管理、水産加工技術、増養殖技術、鮮度保持技術等の研修を日常的に実施する。

【OFF-JT】

島しょ漁業振興を担うために必要な知識、技術の習得を目的とした外部研修の受講や資格取得

東京都三宅村



三宅島の 特色

三宅島は、東京から南に180キロの海上に位置する人口約2,900人の島です。黒潮があらう島の周りの海では、キンメダイやカツオ、イセエビなどの漁業が行われています。また、アシタバやレザーファンなど島の特色を生かした農業やダイビングなどの観光業も盛んです。



キンメダイ



研修生の板垣 大 さん

初めての仕事でとまどいましたが、島の皆様から叱咤激励されながら教えてもらっています。早く仕事をおぼえて一人前になりたいです！



早朝5時。漁場へ向け出港です。
(中央手前が研修生の板垣さん)

今後の姿と課題



研修生の方には、漁協の業務を覚えるとともに必要な資格を取得してもらいます。将来は、漁業振興を担う人材として島に定着し、活躍してもらおうことを期待しています！

東京都産業労働局農林水産部
水産課 伊藤主任



賑わいをみせる正月の阿古漁港

「京の農と森」未来を担う人づくり推進事業(農業)【京都府】

事例紹介

地域人材育成事業

【農林水産分野】

京都府における農林漁業の未来を担う人づくりを推進するため、「担い手づくりサポートセンター」が開設されました。

実地研修を行っていただく「就農・就業サポーター」のみなさんにご協力をいただきながら、この事業を活用して、多くの方に就農、就業していただき、将来の担い手として活躍されるよう、支援していきたいと考えています。



担い手づくりサポートセンター長
小倉 訓さん

事業概要

将来の地域農業の担い手となりうる人材を確保・育成するため、地域の農業法人や認定農業者を「就農・就業サポーター」として位置づけ、農業の技術習得を希望する方に実地研修等を行う。

委託先

社団法人京都府農業開発公社
(担い手づくりサポートセンター)

新たな
雇用創出数

50人

事業費

約12,300万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

京都府



京都府 0.52倍(季節調整値)

業務内容

①「就農・就業サポーター」と連携して、農業の技術を習得するための実地研修

②農業技術や経営知識を習得するためのOFF-JT研修

③就業相談会開催等による就農、就業支援



サポートセンター開設式での相談会の様子

新規雇用の
みなさん

将来の地域の担い手を目指して、日々農業技術の習得に努力されています。



農業研修生
杉原さん

今は先輩方の作業に学びながら頑張っています。
将来は独立して、地域に貢献したいです！



《(有)あぷるふあーむ農場》

就農
サポーター

若く、希望にあふれる研修生の受け入れは、法人の経営にもよい影響があるようです。

杉原君は学ぶことに喜びを得ているようですし、育てていくやりがいがあります。どん欲に経験豊富な先輩から技術を受け継ぎ、将来は地域の担い手として育ててほしいですね。



就農サポーター
((有)あぷるふあーむ)
山本さん

真剣に
作業中...



今後の姿と
課題

研修終了後も地域に根ざした農業を行い、地域の担い手として育ち、活躍されることを期待しています。
(担い手づくりサポートセンター 小倉センター長)



作業は大変ですが、
楽しいです。

農業への就業促進事業【奈良県】

事例紹介

地域人材育成事業 【農林水産分野】

せん定技術に代表されるように果樹栽培管理技術は身につけるのに特に時間がかかります。受け入れた5名の皆さんには、地道に着実に技術を学んでもらいたい。また、選果場にも連れて行き農業技術だけでなく出荷についても学んでもらいたいと考えています。



法人組合員の上西正晃さん

事業概要

研修を通じて農作物の栽培管理技術を修得し、産地の人材を育成する。

委託先

農事組合法人 西吉野オーチャド
組合員数18名

新たな 雇用創出数

5人

事業費

約1,553万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年6月～

業務内容

雇用期間中に法人所属の各農家をまわり、運搬車、草刈り機、乗用モア一、動力噴霧器、脚立やせん定バサミなどの農機具の使用方法について学びます。また、病害虫防除、せん定、摘果、施肥及び収穫などの農作業を通じて栽培管理技術を修得します。

地域雇用失業情勢
(有効求人倍率 平成22年5月現在)



奈良県 0.52倍

活動紹介

以前は会社員として働いていました。実家は兼業農家です。働き初めて1週間たちますが、これまで柿の誘引作業、梅の収穫、施肥を行いました。また、作業以外にも農家の苦労話も聞いて、技術だけでなくいろいろと学ばせていただいています。農業はしんどい仕事だと思いますが、やりがいのあるものだと思います。契約期間は年度末までですが、その後も農業の業界で働きたいと考えています。



摘果方法の説明をしているところ

新規雇用者の柚木さん



今後の展開、課題等

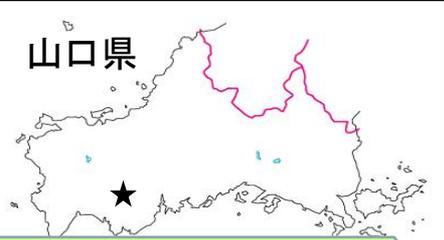
修得した栽培管理技術や農業法人での就業経験を活かし、雇用期間満了後も農業法人に勤めるなど農業への就業につなげていく。

事例紹介

地域人材育成事業 【農林水産分野】

事業の目的

担い手不足が深刻な問題となっている農業において、農業分野に関心のある地域の失業者や未就職卒業生の新規人材を対象として、農業生産法人、農業参入企業等の指導による現地研修等を通じて作物の栽培技術、販売の手法等を取得してもらうことにより、新たな農業の担い手を育成する。



山口県
地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

宇部管内(H22.4月末) 0.46倍

事業概要

農業生産法人や農業に関連する事業を行う企業、NPO法人等が市との委託契約に基づき、失業者を一時的に雇用し、事業所(現地を含む)における研修や事業所外での研修受講等を行い、雇用、及び就農に向けた人材として育成する。

事業費

総額
1,500万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年5月～

宇部市では、提案公募により事業を実施する企業等を募集し、3事業者を選定しました。

委託事業者の紹介

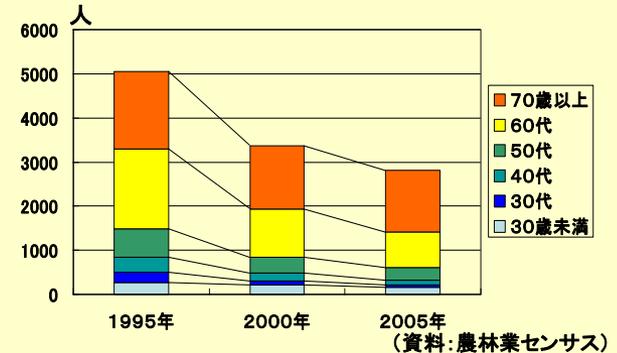
計6名
雇用創出

飯森木材(株)
平成18年11月 特定法人貸付事業により農業に参入

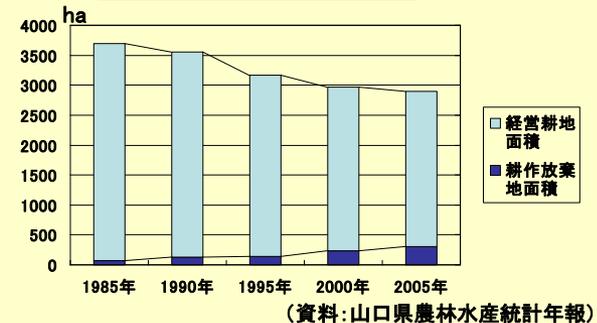
(有)長栄商事
平成22年4月企業として農業に参入

アグリ山口(株)
平成19年7月農業生産法人設立

宇部市の年齢別農業就業人口



宇部市の耕地面積



研修
作業風景



トマトの誘引作業
を行っています。



田植え機の使い
方を教わりました。

じゃがいもの収穫に加
え、にんじくの出荷、さ
つまいもの収穫も研修
していきます。

(有)長栄商事社長の声



いろんな農作業を覚
えて、長く働いていた
だきたいと思います。

雇用されて
いる方の声



草刈機の講習を受け、畦の草
刈作業も行いました。また、
農業に興味を持つようになり、
家庭菜園も始めました。



雇用契約終了後も引き続きこの
会社で働きたいと思っています。

飯森木材(株)社長の声



熱心に作業していた
だき、この事業に取り
組んでよかったと思
います。

地域林業担い手育成事業 【徳島県 海陽町】

海部森林組合 組合長
長谷 宏昭 さん

事例紹介

地域人材育成事業 【農林水産分野】

林業従事者の減少と高齢化が深刻な問題となって来ています。本事業の委託を受け、森林を整備していく上に置いて必要な技術の研修や資格の取得、林業従事者としての安全教育を行い、研修終了後には、地域林業の担い手として活躍していただきたいと思っています。



事業概要

地域の失業者を雇用し、林業作業に必要な技術などの研修を行い、林業の担い手となる技術者の育成を行う。

委託先

海部森林組合
(徳島県海部郡海陽町吉野小松9-5)

事業費

約1,600万円 (平成22年度)

新たな 雇用創出数

3人

事業の開始

平成22年 4月～

業務内容

林業基礎研修(off-JT)による森林・林業についての基礎知識や林業作業の基本的な技術の学習

森林組合での現地研修(OJT)によるチェーンソーや架線集材などの林業作業に必要な技術の習得

研修終了後は、森林組合における林業の担い手としての雇用につなげていく

徳島県海陽町



地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

徳島県 0.65倍(季節調整値)
牟岐管内 0.57倍(原数値)



林業の担い手を育成するために！

(地域林業担い手育成事業の研修実施状況)



○山林労務者(研修生)の感想

- 林業に転職してから、体力的につらいですが、達成感があり充実した毎日を送っています。
- 林業作業のすべてを一人前になれるようがんばります。
- この仕事をして2か月ですが、山をよくしていき、海もよくしていき、住みよい町にしていきたいです。

事例紹介

子育て世代への地産地消・食育情報発信事業 【香川県】

地域人材育成事業 【農林水産分野】

地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

香川県0.74倍
(季節調整値)



これまで、市場での販売という仕事の中で、食の啓発とは別の領域で仕事をしていたように思います。

この事業を始めたことで、健康や地域の食文化を考えた、啓発を実施していきます。

今後も積極的に地域のつながりを大切にして、生産者から消費者までの距離を短くするよう努めていきます。



高松青果(株)

齊藤良紀代表取締役社長

事業内容

県産農産物の幅広い知識を身に付け、地産地消・食育推進のインストラクターとして料理教室やセミナー、イベント等を行うことにより、若い世代に対して重点的に地産地消情報を発信し、県産農水産物の消費拡大や農水産業に対する理解の推進を図る業務

事業先

高松青果(株)

新たな雇用 創出数

2人

事業費

約1,000万円(22年度)

事業開始

平成22年4月～

研修内容

実践的食育・地産地消人材育成

青果物流通販売人材育成

農業生産情報収集発信人材育成

子育て世代を対象とした料理教室、
セミナー等



以前は飲食店でアルバイトをしていたが、食材に携わることに関心を持ったため、高松青果で働きたいと思いました。

これからは、一般の方に野菜や果物について興味を持ってもらえるよう知識をえて、情報を発信していきたいです。

新規雇用者の芝野拓也さん

現在の現状・課題と今後の姿

香川県産の野菜で生産量が全国有数の品目が数多くあります。日本人は野菜の摂取量が少なく、その中でも香川県は野菜の摂取量は全国平均を下回っています。特に若者の野菜離れは深刻です。しかし子育て世代では子どもに良い食事を与えたいという気持ちが強いです。

香川県ではそうした世代へ地産地消・食育を紹介する人材の育成が重要であると考え、本事業を行いました。



香川県農政水産部農政課
担当者:大川 俊彦 さん

実践的食育・地産地消人材育成の一環として、野菜ソムリエコミュニティかがわの会員と一緒に野菜農家に行つての現地研修



《野菜ソムリエコミュニティかがわの会員と一緒に野菜についての勉強》



《農家の方に野菜についての説明を受ける芝野さん》

事例紹介

地域人材育成事業

【農林水産分野】



事業概要

愛媛県では、森林・林業・木材産業の活性化に向けて、高度な技術を発揮しうる人材を幅広く養成しており、まだまだ地域に眠っているやる気のある希望者に対して、各種資格の取得や職業訓練を行いながら人材を発掘し、次代に継承できる森林の造成と林業の復興を目指しています。

委託先

愛媛県森林組合連合会

新たな
雇用創出数

5人

事業費

2,100万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

地域雇用失業情勢
(事業開始時点の
有効求人倍率)

平成22年4月 愛媛県 0.59倍(季節調整値)

活動状況の
紹介

●職業訓練

- ①森林測量・計測
- ②森林整備(下刈、枝打ち、伐採、搬出等)
- ③原木販売(市売り、精算等)
- ④木材加工(製品加工、施工等)
- ⑤しいたけ販売(集荷、選別、市売り)
- ⑥緑化(緑化樹市売、庭木管理等)

●専門研修

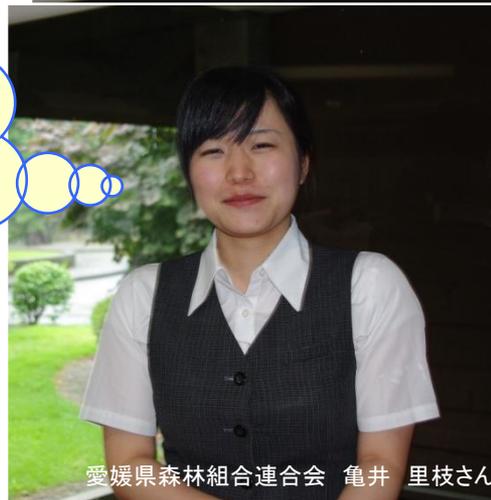
- ①資格取得(チェーンソー、刈払い機、玉掛け等)
- ②森林・林業の基礎知識
- ③造林・育林・伐採技術
- ④林業機械
- ⑤コンパス、GPS測量



一般の林業技術者養成研修に交じって基礎的な技術を習得しています。

私がお手伝いをさせていただいています。

訓練生の声



愛媛県森林組合連合会 亀井 里枝さん



時々、参加させてもらっています。皆さんに和んでいただければありがたいですね。



林業といっても幅が広いですね。



体力仕事が多いと思えば、緻密な面もありますね。



事務局から

この事業により、より多くの人材が林業の現場で活躍し、森林・林業に活気が戻ることを期待しています。

若い方をはじめ、林業に携わってみようという方々には、経験豊富な者が指導いたしますので、頑張ってくださいと思います。

愛媛県森林組合連合会 総務部長 矢野 勉 さん



事例紹介

地域人材育成事業 【農林水産分野】

弊社は、平成20年11月11日にそばの生産者で設立した会社です。特産の豊後高田そばを広くPRするため、製粉作業や土産品(乾麺等)の卸し、販売業務を行っています。本事業により、新たなマンパワーも確保され、加工事業の安定生産も期待されます。事業終了後も雇用の継続を基本に考えています。



豊後高田そば株式会社
代表取締役 三角啓二さん

事業概要

市特産である「豊後高田そば」の製粉技術を修得し、市内認定店に安定供給をめざす。

委託先

豊後高田そば株式会社
(豊後高田市城前1548)
従業員数4人

新たな 雇用創出数

3人

事業費

約520万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

大分県



豊後高田市

地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

大分県 0.53倍(季節調整値)
宇佐高田 0.49倍(原数値)
管内

業務内容

豊後高田そばの製粉技術の修得
製粉技術修得に係るそば打ち講習(技術の修得)

製粉技術修得に係るそばの栽培実習
新規取扱い店舗開拓に係る営業研修

豊後高田そばPRに係るイベント活動



農業・観光・商業・雇用の一体的振興策
として取り組みを進める豊後高田そば

新規雇用者の声



『そば』がまちづくり、人づくりの
“つなぎ役”

(早田重治)

以前は、精密機械の会社に勤務するエンジニアでした。そばの製粉は、簡単だと思っていましたが、やり始めるとなかなか奥の深いものです。お客様(手打ちそば認定店)に良質のそば粉を安定して供給できるよう頑張ります。

(河野千代美)

子育てが一段落したため「何か仕事はないだろうか」とハローワークに行き、この仕事を見つけ、応募しました。そばはもちろん農業も経験がなかったので、不安はありましたが、社長を始めスタッフみなさんの丁寧な指導により仕事にも慣れました。正社員目指して頑張ります。

(神田健志)

福祉系の大学に通っていましたが、地元でそば屋を開業したいと一念発起し、まずは、豊後高田そばを学ぶため、応募しました。製粉作業の傍らそばの栽培やそば打ちまで研修でき、開業に向けて夢がふくらみます。



《農村風景を彩る純白のそばの花》

研修効果

そばの製粉作業については、これまで生産者(農家)が農作業の合間を縫って行ってきた。このため、年末や新そば時等の特需期には、実需者ニーズに100%対応できない場合もあった。今回の研修により、安定したそば粉の供給が可能となり、事業(研修)終了後も継続して雇用できる体制が整備された。

『豊後高田』と『そば』

「昭和の町」や「仏の里」のイメージとあう食材として、そばの作付けを平成15年からスタート。初年度より作付け面積が県内一となり、その後も年々規模を拡大し、九州を代表する産地の一つへ。さらに消費を拡大するため、そば打ち職人を養成し、手打ちそば屋も増加中！



《待望のボンネットバス復活！》
『豊後高田昭和の町』

事例紹介

地域人材育成事業 【地域社会雇用分野】

弊社は従来から障がい者支援事業に力を入れており、その中で共同作業所等の現場で自立支援に関わる諸問題を目の当たりにしてきました。そんな中で、技能講習を軸として障がい者の自立に向けた礎を作る本事業は、ICT利活用を通じた有効な手段となると考えております。

また、同じ問題を抱える他地域への展開も可能であり、障がい者支援と一般雇用の促進に対して有効な対策となる点で、広域性の高い事業になると期待しております。



株式会社テクニカルスタッフ
社長 佐藤 正彦

事業概要

新規雇用者を講師として育成し、会津地域に在住の障がい者を対象にICT利用技術講習を実施。また、講習運営の体系化により他地域への水平展開を可能にし、障がい者の将来の自立に向けた支援を目指します。【民間企業等から提案された事業】



委託先

株式会社テクニカルスタッフ
(本社: 西会津町)
従業員数35人

新たな 雇用創出数

6名

事業費

約1,292万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

地域雇用失業情勢 (事業開始時点の有効求人倍率)

福島県 0.38倍(季節調整値)

事業内容

障がい者に対してICT利用技術講習を開催し、就労に即した技術を蓄積することにより障がい者の自立支援を後押しします。

障がい者向けのICT講習教材の作成及び配布を行うことで、他地域でも同種の講習事業を行うことを可能とします。



ICT利用技術講習業務



講習スタッフのみなさん

障がい者の自立を支援するため、就労に結びつく事業の実施が急務。

講習会で就労のための技術を培った障がい者は、企業への就労やSOHO等在宅就労の可能性が高まり、目下の課題である障がい者自立への大きな布石となります。

ICT利用技術の習得だけでなく、講習により小社会的体験を行う事により、障がいを原因にひきこもり傾向に陥りがちな障がい者のコミュニケーション促進、社会参加機会の増大が見込めます。

ICT教材作成業務



教材作成スタッフのみなさん

障がい者向け講習は、障がい者に対する特段の配慮、コミュニケーション技術育成、精神的成長の喚起等、高い専門性を要するため、講師陣・受講生側にとっても「やさしい」教材が必要とされています。

講習現場の意見を大きく反映した教材を作成し、講習を遂行する上での現実的な問題等に配慮しながら講習を行う事が可能となります。

同様の問題を抱える多地域において、同種の講習事業を行う事が容易となります。

今後の姿と課題

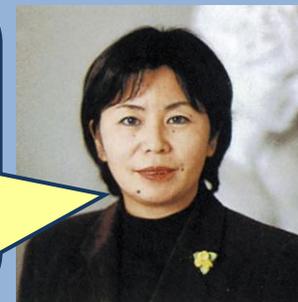
解りやすいテキストによるICT利用技術の習得が県内各地でできるようになります。その実効性を高めるためには、障がい者ひとりひとりの特性に合った研修方法の確立が重要となってきます。

コミュニティビジネス支援人材育成緊急雇用創出事業【三重県】

事例紹介

地域人材育成事業
【地域社会雇用分野】

通常の雇用とはひと味違う働きの中としてのコミュニティビジネスをたくさん生み出したいと考えています。NPOらしい豊かなネットワークと独創性を発揮して、個性を生かして働くことができるやさしい社会をみんなで作っていきたいと思っています。



NPO法人市民社会研究所
代表理事 松井真理子さん

事業概要

NPO、企業等において、コミュニティビジネスの起業支援、経営相談などを行える人材を育成する。

委託先

NPO法人市民社会研究所
所在地：三重県四日市市

事業開始

平成22年4月～

事業費

約1,391万円（平成22年度）

新たな 雇用者数

3名

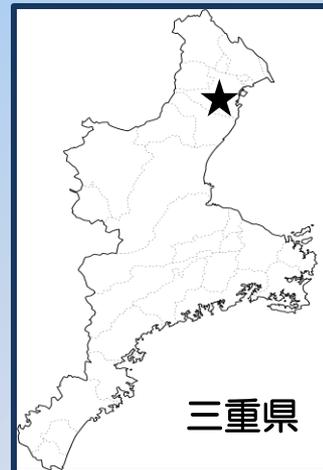
事業内容

若年失業者の就労の場としての多様なコミュニティビジネスの創出を図るため、社会的課題に対する温かな視点と、課題解決をコミュニティビジネスに構築するスキルを併せ持った人材を育成する。

新規雇用の3名が

- ①人材ポケット コミュニティビジネス支援事業
- ②四日市NPOセクター会議 「NPO百貨店」事業
- ③産業発展史列車博物館（仮称）設立支援事業

をそれぞれ担当し、業務を遂行しながら必要なOJTやOff-JTを受ける。



三重県

地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

○三重県	0.54倍
	(季調値)
○四日市管内	0.44倍
	(原数値)

スタッフの方の声



インターネット上で各NPO団体を紹介する「四日市NPOセクター会議 NPO百貨店事業」



担当スタッフ
近藤さん

魅力あるワクワクするようなサイトづくりに取り組んでいます。

地域貢献をしたいと思う方々に活躍の場を提供する「人財ポケットコミュニティビジネス支援事業」



担当スタッフ
藤川さん

コミュニティビジネスという新しい分野で地域社会に貢献したいと考えています。



コミュニティビジネスを通じて、地域の振興に貢献できればと思います。頑張っています。



担当スタッフ
牧野さん

ボランティアの方が運営している貨物鉄道博物館のコミュニティビジネス化を支援する、「産業発展史列車博物館(仮称)設立支援事業」

行政の立場から

コミュニティビジネスの支援者には、地域コミュニティに関する理解と企業経営に関する専門性の双方についてバランスのとれた能力が求められます。

新たに雇用された方々には、この事業を通じて、コミュニティビジネスの分野で継続的に活躍できる人材としての基礎をしっかりと身につけ、今後に生かしていただきたいと思います。

(三重県農水商工部商工振興室産業創出グループ)

事例紹介

地域人材育成事業

【地域社会雇用分野】

若年技能者育成促進事業 【佐賀県】

事業概要

ものづくり産業分野等の県内地場企業において、学卒未就職者などの若年者を一定期間雇用し、OJTやOFF-JTを組み合わせた研修を行い、就職に必要な知識・技術の習得を目指す。

雇用創出数

34名

事業費

15,924万円

事業期間

H22年4月 ~ H23年3月

地域の雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

佐賀県 0.47倍
(季節調整値)

事業目標

就職に必要な技能・知識の習得、職場定着率の向上、若年技能者の育成

事業フロー・
業務内容

佐賀県技能士会連合会
コーディネーター配置

ハローワーク

求職

高卒未就職者
などの若年者

研修計画の作成支援、
OFF-JTの実施など

求人

雇用契約

求職者に対する
職業適性診断、
キャリアカウ
ンセリングを実施

協力事業所



雇用による研修生受入れ、OJTの実施

産業カウンセラーによる
訓練生支援

ジョブカフェSAGA
産業カウンセラー配置

協力事業所 ～ (株)高取造園土木 ～

研修生



先輩達のように綺麗に、素早く、仕上げができるように、また剪定などの仕事を任せてもらえるように、これからもがんばります！

事業主



コーディネーターの方の協力で、より良い研修カリキュラムが作成でき、計画的な研修を実施できています。

研修風景(OJT)



古材を利用したオブジェ設置仕上げ作業

コーディネーター ～ 佐賀県技能士会連合会 ～



OFF-JT研修の実施や研修計画の作成指導など、研修生のスキルアップや協力事業所への決め細やかな支援を目標に日々活動しています。

研修風景 (OFF - JT)



事例紹介

地域人材育成事業

【IT分野】

IT技術コースは、プログラム言語を基礎から学び、アプリケーション開発やデータベース開発の第一歩を踏み出して頂き、地元IT企業の新しい戦力となる。事務コースは、オフィスソフトを始めとする、企業の効率化に必要な知識と技術の学習を通じ技能を修得し、高度な事務処理技術者として活躍して頂く。このような目標をもって活動し、旭川の情報技術発展の一翼を担って頂きたいと考えています。



旭川情報産業事業協同組合

理事長 晒谷 初

事業概要

失業者を研修生として雇用し、IT技術者等としての必要な能力・技能を習得させ、企業が求める人材の育成を図るための研修を実施

委託先

旭川情報産業事業協同組合
(所在地:北海道旭川市)

新たな
雇用創出数

14人

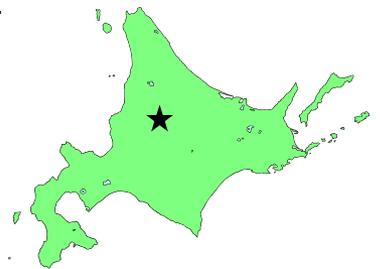
事業費

約6,151万円 (平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

旭川市



地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

北海道	0.35倍 (常用)
HW旭川管内	0.39倍 (常用)

業務内容

集合研修(IT技術コース)～ソフトウェアの設計開発に必要な知識について、座学により研修を実施

集合研修(事務コース)～文書・DBアプリの活用や、エンドユーザコンピューティングの推進等企業の業務効率化に必要な知識について座学により研修を実施

実地研修(両コースとも)～IT関連企業における実習を通じて指導を受ける。



《研修の様子》

研修生のみなさん

今は、事務員に必須といわれるパソコン・簿記のスキルの他に、ビジネス・コミュニケーションの訓練をしています。チームで行う課題も多く、話し合いや意見交換など、色々な考え方を吸収し更に上のコミュニケーション力を身に付けたいと考えています。

これからの実習を通して、ソフトウェアの運用や管理作業全般をこなせる人材として成長したいと思っています。

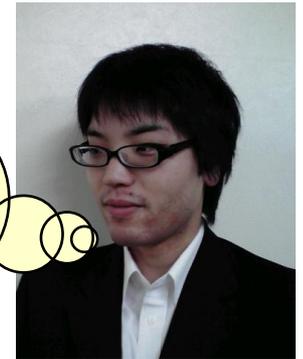


《事務コースのみなさん》



《IT技術コースの研修風景》

以前より興味のある業界でしたが、プログラミング言語など、上手く自分に使いこなせるのかという不安がありました。しかし、この研修を通じて、この業界に抱いていた興味がさらに強まると同時に、一流のSE・PGになるという気持ちが生まれました。



研修受講者 萩野 祥平さん

事業実施の背景

- ・旭川市のIT業界において、新分野への事業拡大を図るため、専門技術者の雇用・養成へのニーズが存在
- ・地域企業において、IT技能の向上によるスタッフ部門の事務効率化を通じ、経営効率化を図る必要性がある。

今後の姿と課題

IT産業における現状を踏まえ(売上高:北海道第4位)、引き続き産業規模を拡大するための人員増強や開発力の強化を図り、地域産業の活性化を目指すとともに、地域産業のIT化による、経営の効率化への継続した支援が課題

地域人材育成事業【産学官連携分野】 産学官連携コーディネート機能強化事業（宮城県）

事業概要

• 県内の大学や産業支援団体の産学官連携セクション等で地域の人材をアシスタントコーディネーターやコーディネートスタッフとして雇用し、指導職員によるOJTを通じて、地域企業の技術支援、取引拡大支援、産学官による共同研究、大学等の技術シーズの実用化等に関する知識・技術を習得させ、さらには各機関のコーディネート機能の強化を図り、地域の産学官連携の取組を一層促進します。

事業費

• 約4,128万円

委託先

- 学校法人東北工業大学
- 公立大学法人宮城大学
- 社団法人みやぎ工業会
- 財団法人みやぎ産業振興機構
- 学校法人東北学院

実施期間

• 平成22年5月1日～平成23年3月31日

雇用人数

- アシスタントコーディネーター 4人
- コーディネートスタッフ 9人
- 計 13人

宮城県



地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

宮城県 0.41倍(季節調整値)

■「アシスタントコーディネーター」とは、産学官連携業務に携わる教員又は職員(以下「指導職員」という。)を補佐し、産学官連携に関する実務に従事しながら、雇用期間終了後、県内の産学官連携の取組を推進するコーディネーターとして活動することを旨とする民間企業等勤務経験者をいう。

■「コーディネートスタッフ」とは、指導職員の指導・助言の下、産学官連携に関する補助業務等に従事しながら、産学官連携業務に必要な知識や技術を習得し、雇用期間終了後、産学官のパイプ役として、地域企業等での就業を目指す大学新卒者等をいう。

学校法人東北工業大学の取組

事業体系図

産学官連携コーディネート機能強化事業推進委員会

(主)指導職員

(副)産学連携担当職員

アシスタントコーディネーター 1名

コーディネートスタッフ 4名

指導職員による講義
技術系中小企業論
90分×15回

地域企業紹介事業
地域企業のニーズ・ものづくり動向
を調査し、パネル展示により紹介

マッチング事業
大学などの高等教育機関のニーズ
を紹介し、地域企業とのマッチング
や企業の問題解決を図る。

先進地視察
産学官連携機関・施設、
県外企業訪問等



指導職員の講義を受けるアシスタントコーディネーターとコーディネートスタッフの皆さん



産学官連携イベントで地域企業と交流を図るアシスタントコーディネーターの澤口さん

事例紹介

地域伝統工芸担い手人材育成事業【山形県】

地域人材育成事業 【ものづくり産業分野】

置賜地域に根ざした「織物産業」は、品質の高さについては折り紙つきですが、最近ではデザイン性の高いオリジナリティーでも注目されています。その業界に身を置いた研修者の方々には、地域伝統産業の担い手として新たな活路を切り開く存在になってほしいと大いに期待しています。



米沢織物工業組合
理事長 嵐田道雄 様

事業概要

地場産業生産組合が新規に雇用した者に対してカリキュラムに基づいた講習会や組合員である事業所等において現場実習などを実施することにより、地域伝統工芸(織物)に関する知識や優れた技能、技術等の伝承を行い、次代につなげる担い手を育成し、伝統的地場産業の復興をめざす。

委託先

- ・米沢織物工業組合
- ・長井紬織物工業協同組合
- ・置賜紬伝統織物協同組合

新たな 雇用創出数

10人

事業費

約3,408万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

今後の課題

生産体制や流通、販売形態など、織物産業界を取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、これまで培われてきた伝統や技術を活かすつも、新たな息を吹き込みながら、どのようにして業界全体の底上げに役立てていくのかが課題となっている。

山形県 置賜地域



有効求人倍率(平成22年3月)

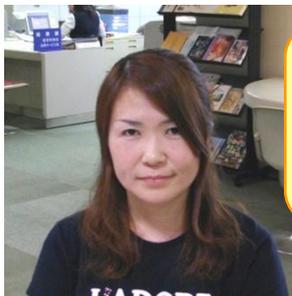
山形県 0.45倍(季節調整値)
置賜地域 0.39倍(原数値)

雇用されているみなさんの声



鈴木亜希さん

伝統を継承していく事も、時代に合わせて変えていくことも大切。ファンを大事にし、愛されるものを作りたい。



佐竹幸子さん

伝統産業を勉強させていただき紬の奥深さを知って感動しています。若い人たちにも関心を持っていただけるよう、広めていきたい。



川上佐知子さん

家族代々引き継がれるすばらしい紬を織ることができるよう、技術と知識を得ていきたいと思っています。

研修先からの声



(有)わくわく館
社長 齋藤英助 様

残すべきものと新しく作り出すものを若い人の感性を取り入れ、明るいイメージをもってやっていくことが大事。前向きで意欲的に取り組んでもらっており期待しています。伝統は作り出すこと。勇気を持ってチャレンジしてほしい。



渡源織物
代表 渡邊徹 様

近年は事業縮小、生産量激減などで伝統地場産業でありながら行政の熱心な指導にも応えられず苦闘しておりましたところ、この事業には多数の真剣な応募があり、大変心強く感じました。研修者も毎日頑張っております。やがて新しい感覚での商品開発につながることを期待しております。



小松織物工房
代表 小松紀夫 様

山形県無形文化財として、白鷹に残る緋の文化を引き継いで、はた織りの技術を後世に伝えてもらうことを期待しています。

研修風景



“染め”に取り組んでいます



“織り”を教わっています

織物の“歴史や文化”について学習しています



事例紹介

地域人材育成事業
【重点分野・追加4分野】

(介護・医療・観光・環境、エネルギー・
農林水産・地域社会雇用分野 等)

厳しい雇用情勢の中で、就職先が決まらないまま今年3月に高等学校、大学、短期大学及び専門学校などを卒業した若者が大勢います。

千葉県では、新卒未就職者等を対象に、企業で働きながら、社会人として必要な基礎的な知識や職場に必要なスキルを取得し、早期に就職を促進するため新卒未就職者等人材育成事業を実施します。

千葉県



事業概要

安定した就労を志向しているものの、厳しい雇用情勢の中で就職先が決まらないまま、平成22年3月に高等学校又は大学等を卒業した若者等(以下「新卒未就職者等」という。)を対象に、今後成長が見込まれる分野の企業等で働きながら、ビジネスマナーなどの職業人として必要となる基礎的な知識や、職場に必要な技術を習得する機会を提供し、就業を支援します。

委託先

(株)インテリジェンス
(株)パソナ
マンパワー・ジャパン(株)

新たな
雇用創出

210人

事業費

約75,000万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

幕張メッセで開催した事業説明会
多数の新卒未就職者が参加しました。

地域雇用失業情勢(内定率)
【22年3月末現在】

大学(大学院) 82.2%

短期大学 88.8%

高等学校 89.9%

専修学校 86.5%



事業の流れ

採用

各事業運営委託企業の選考を経て、有期契約社員として採用されます。

社会人基礎研修

ビジネスマナーなど社会人として必要な基礎的な研修を受講します。

この間給与が支給されます。

選択スキルアップ研修

選択した職種にあった専門的な研修を受けることができます。

企業での就労、OJTの実施

研修で学んだ知識を生かしながら、企業現場で働き、実用的なスキルの習得や職場で働くイメージをより具体的に持つことができます。

事業終了後、新たなステージへチャレンジ

事業終了後、身につけたスキルを活用して、継続雇用又は他の企業での正規雇用を目指します。

入社式の様子



オリエンテーションの様子



研修初日の様子



参加者の声

- Aさん 面接にいても合格がもらえず自信を喪失しているので、支援を受けて自分を変え、自信を付けて就職活動に臨みたい。
- Bさん この事業を通じて、仲間と切磋琢磨して、この人がほしいと言われる人材を目指します。
- Cさん 社会人として必要なスキルや知識を身につけ、どの企業でもやっていける社会人になりたい。

事業担当者からの声

- Aさん 研修、ノウハウ伝授、情報提供などできることを全力投球であたり、全員の就職を目指します。
- Bさん 就職に失敗した原因を突き止め、そこを直し、心と行動を変え、安定就労を支援します。
- Cさん 自分の可能性を信じ、強みを把握し、がんばって欲しいです。とことん付き合います。

今後の展望

現在は基礎研修・選択スキルアップ研修を実施しています。研修終了後、企業に派遣し、就労していくことになりましたが、開拓した企業と事業参加者をいかにマッチングさせるか、事業終了後の継続雇用に向けた支援をいかに実施していくかが重要となっていきます。

事例紹介

地域人材育成事業 【基幹産業 食品分野】

社員がいろいろな部署を経験することで、新たな能力を引き出し、そのことにより会社全体がレベルアップするよう、今後は、特定の部署や分野だけで能力を発揮するスペシャリストではなく、複数の分野の知識や技能を持つゼネラリストとなる人材を育成していきたいと考えています。このプログラムをきっかけに部署をまたいだ知識をもつ人材育成に取り組み、業務の活性化につながることを期待しています。



株式会社スギヨ
代表取締役社長
杉野 哲也さん

事業概要

揚げ物やちくわを主に製造する水産練り製品を製造する工場で行うライン作業を行う従業員を雇用し、様々な工程の製造業務を行う。

地域雇用失業情勢 (事業開始時点の有効求人倍率)

石川県0.54倍
(季節調整値)

委託先

株式会社スギヨ
(本社:石川県七尾市)
従業員数 680人

新たな 雇用創出数

1人

事業費

約298万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

本事業の実施を通して、求職者へ就業に必要な知識・技能を習得する機会を提供するとともに、県内モノづくり産業の次代を担う人材の育成を図ることを目的としています。
(石川県産業政策課)

業務内容

かに風味かまぼこ、ちくわ、揚げかまぼこなどの水産練り製品の製造、販売

ネットショップでも、能登のこだわりの食材を使用した製品などを取り扱うブランド「ととー」を販売

農業事業に参入し、能登島の農地にて、自社製品にも使用する野菜を生産



スギヨ 北陸工場

プログラム利用者の声

全国の誰にでも知られるような商品を作りたい。



プログラム利用者
沼間 健一郎さん

いろいろな製品があり、様々な工程があります。力仕事があれば、細かい作業もあり、簡単ではありませんが、やりがいがあります。

将来的には、マネジメントもできるようにになりたいと思っているので、ものづくりの基礎を学び、今後、どのような部署で仕事をしていく上でも役立つ現場の知識を吸収していこうと思います。



能登島自社農場のキャベツ畑
～このキャベツが加賀揚の材料に～



生産ラインを流れる加賀揚

今後の課題

ものづくりの現場を知り、
前線で活躍できる人材育成を目指す。



製造本部北陸工場工場長
岡崎 雅和さん

製造部門でもものづくりのしくみやコスト構造に関する知識を身につけ、会社の前線で活躍できるような人材を育てたいと思います。

能登島の自社農場で取れた品質が保証された野菜を使用した「加賀揚」は安心安全でとてもおいしいです！



できあがったおいしい加賀揚

事例紹介

地域人材育成事業

【福井の元気をつくる地域産業分野】

若者就業チャレンジ事業

【福井県】

福井県



事業概要

就職が決まらないまま卒業した方などを対象に、企業等での6か月間のチャレンジ就業(研修・就業体験)を通じて、仕事に必要な知識や技能の習得を図り、正規就職につなげることを目的とする。

地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

福井県 0.69倍(季節調整値)
福井管内 0.64倍(原数値)

事業費

約11,372万円(平成22年度)

事業の開始

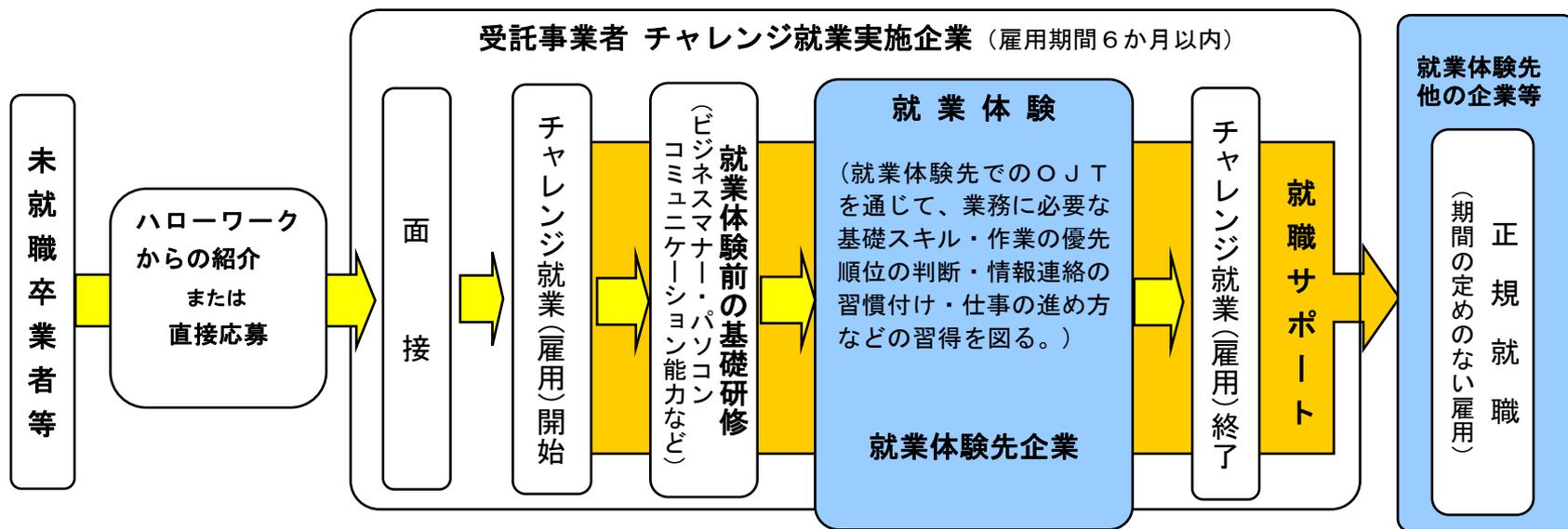
平成22年4月～

新たな雇用創出数

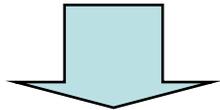
53人

委託先

アイビーエージェント(株)・(株)アイル・(株)旭スタッフ・(株)大津屋
(株)キャリアネットワーク・(株)キャリアプラス・(株)ヒューマンデザイン



基礎研修



就業体験



平野純薬(株)(福井市)で
就業体験中の船谷さん



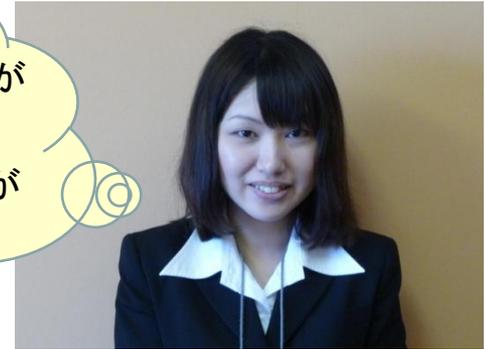
平野純薬(株)
安立さんの声

船谷さんは、元気が良く、真面目で、とても優秀な方だと感じています。
また、率先して仕事に取り組む姿勢は、私たち社員にも良い影響を与えてくれています。

アイビーエージェント(株)
キャリアカウンセラー
国嶋さんの声

研修生の皆さんに最初に接したときは、「視野が狭い」、「自分自身をあまり理解していない」という印象を受けました。しかし、研修によって意識改革が図られ、これまでとは違う姿を見せてくれています。

以前の私は、コミュニケーション能力が不足していたように思います。
研修を通してコミュニケーション能力が高まり、何事にも積極的に取り組めるようになりました。



研修生 常見さん

入荷した商品の検品や伝票の発行をしています。何も分からないところからのスタートで戸惑うことも多く、ビジネスの厳しさを感じる時もありますが、楽しく仕事をしています。

この会社で頑張っていきたいと思っています。

事例紹介

地域人材育成事業
【ものづくり分野】

事業の背景

国内市場の縮小、流通・販売ルートの変化、安価な海外製品の流入などにより、中小のモノづくり企業を取り巻く環境は厳しさを増しています。
しかし、販路開拓の現場においては、地場製品に関する知識を持ち、その魅力を消費者やバイヤーに伝えることのできる人材が不足しており、人材育成が求められています。

事業概要

地場製品の魅力を国内外へ積極的にアピールし、販路拡大に向けた販売力を強化するため、地場製品に関する確かな知識と販路開拓のための技能をあわせもつ人材をOJT、OFF-JTを実施することによって、育成する。

委託先

飛騨地域地場産業振興センター
萩原町商工会議所
美濃和紙ブランド協同組合
とき窯元共販協同組合
岐阜県産業経済振興センター

新たな
雇用創出数

12人

事業の開始

平成22年4月～

事業費

約5,988万円(平成22年度)

業務内容

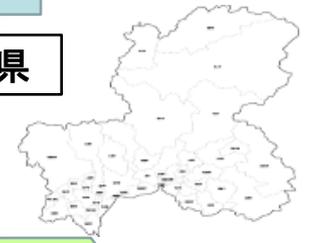
OJT

【商品知識】中小製造業での就業体験
【マーケティング】商品企画会議への参加
【接客・営業】実地販売や営業まわり体験 など

Off-JT

【ビジネス知識】講習会(取引実務等)
【地域理解】風土・歴史・文化 など

岐阜県



地域雇用失業情勢
(平成22年5月時点)

岐阜県 0.59倍(季節調整値)

新規雇用者の
みなさん



商品を作るために必要な
技術についてもっと勉強し
たい。

山内さん（とき窯元共販協同組合）



作り手のことや、製品の背
景にある歴史などを知って
もらい、楽しんで買ってもら
えるようにしたい。

永田さん（とき窯元共販協同組合）



伝統工芸品についての講義風景（一位一刀彫）
（飛騨地域地場産業振興センター）



イベントでの実習風景（飛騨の味まつり）
（飛騨地域地場産業振興センター）

今後の姿

事業終了後には、各就業先において、事業によって得た知識、経験を活かし、消費者と製造現場をつなぐ役割を担ってもらい、地場産業の振興につながることを希望しています。

事例紹介

地域人材育成事業 【人づくり分野】

図書館司書人材育成事業

【和歌山県有田川町】

新しいタイプの図書館として、オープンしたALEC（有田川町地域交流センター）です。今までの図書館とはひと味違う“憩い”の空間を演出し、みなさんの交流と文化活動を応援しています。



事業概要

町内の図書館等において、カウンター業務・図書整理業務・図書データベースの登録業務等の実務経験を積みながら、図書館司書（司書補）の資格取得を目標とし図書館業務に有用な人材を育成する。

委託先

株式会社図書館流通センター
（本社：東京都文京区）

新たな
雇用創出数

6人

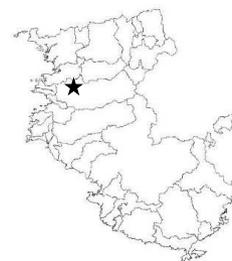
事業費

約2210万円（平成22年度）

事業の開始

平成22年4月～

和歌山県
有田川町



地域雇用失業情勢
（事業開始時点の有効求人倍率）

和歌山県 0.54倍（季節調整値）
湯浅管内 0.55倍（原数値）
【平成22年4月】

業務内容

町内図書館でのカウンター業務、図書整理業務、図書データベース登録業務

受講研修

将来図書館等で就業するために必要な知識・技術の習得
研修機関 近畿大学通信教育部
研修期間 平成22年5月～平成23年3月

研修目標

図書館司書（司書補）の取得



作業風景

指導員による厳しい指導のもと実務に取り組んでいます



研修生 竹中さん

実際に図書館で働いてみて、
図書館の仕事は、レファレンス
業務などとても奥が深いものだ
と感じました。司書資格を取得
し知識を身に付けたいです。



図書館スタッフとの朝のミーティング



来館の皆様気持ちよく利用
して頂くため図書の整理や展
示にも熱が入ります

指導員とマンツーマンで
移動図書館の研修



事例紹介

地域人材育成事業

【産業振興分野】

商工団体では企業経営や地域振興など分野で社会に役立つ
いろいろなノウハウをお持ちです。そのノウハウを活かして島根
を愛する“地域人財”の育成に取り組んでいます！

事業概要

商工団体(商工会、商工会議所及び島根県商工会連合会)の創意工夫に基づいた企業経営支援及び地域振興に関する業務を通じて、地域のニーズに応じた人材(地域振興巡回員)を確保及び育成する。

委託先

県内の商工会議所、商工会議所及び
島根県商工会連合会(14団体)

新たな 雇用創出数

17人

事業費

5,386万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

島根県



地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

島根県 0.65倍(季節調整値)
松江管内 0.56倍(原数値)

業務内容

商工会等が行う企業支援(特に起業、新分野進出及び農商工連携業務等)

地域活性化のために実施される地域イベント(地場産業祭り等地域産業振興と密接に関連する行事)、伝統文化保存等の活動支援

商品券の発行事務、まつり・イベントの企画・手伝い、企業訪問・相談補助、ホームページ作成・運営、経営指導員研修会等への参加、企業の記帳指導補助など



商店への巡回訪問活動

受託者 (商工団体) からの声

地域振興巡回員も土・日開催のイベントで大変ですが、関係者はもとより、地域の皆様にも大変喜んで(感謝)頂いています。
また、地域の歴史・伝統・文化への理解も深まり、地域の人とのコミュニケーションが図れ、それが本人の今後の財産になってくると思います。
人と人のつながりを大事にして、いろいろなことを体験し成長していただきたい。この事業を職業訓練としてとらえることもでき、よい事業だと思います。

地域振興巡回員 の皆さんからの声



商品券発行の相談



記帳事務補助の仕事

まだまだ業務に慣れませんが、日々、先輩職員より指導を仰ぎ、記帳実務等の勉強をしています。

また、一日も早く業務に慣れて、戦力になれるように頑張っています。これからは、地区イベントも開催されるので、管理運営に携わり、経験や知識を得たいと思っています。

地域に密着して仕事を行なうので、地元の魅力を再発見することができ、日々充実しています。前職は民間の広告会社に勤めていたので、パンフの作成やホームページ等経験を生かせる業務をさせていただき、嬉しく思っています。

また、商工会員さんや行政の方など多くの方と出会うことで学ぶことも多く、少しでも何か皆様の為に貢献できたらと思い、仕事をしています。



イベント活動支援

行政からの コメント (今後の姿と 課題)

地域振興にはマンパワーによる新たな風を吹き込むことがとても大切だと感じています。商工団体の業務を通じて経営的なノウハウを学習するとともに地域に密着した活動を通じて、成長していただきたいと思っています。そして、将来は地域を愛し、郷土に誇りを持って地元の企業やNPOなどで活躍する皆さんの姿を思い描き、島根の未来に繋がっていくことを期待しています。
(島根県商工労働部中小企業課団体商業グループ)



講習会への参加

企業を育て、地域を伸ばす為に活動する総合経済団体である商工会議所の業務に従事する事で、社会人としての見識が広がったと思います。

また、商工会議所の企業支援活動に携わる事で、市内外の様々な方との人的ネットワークが構築され、今後の活動においての重要な財産になると思います。

事例紹介

地域人材育成事業

【農林水産、環境・エネルギー分野】

障害者就職支援事業【岡山県】

【事業概要】

求職中の障害のある人に対して、企業での体験就業や職業人としての知識・技能を習得させる研修等を通じて正規雇用へつなげる。



委託先

株式会社グロップサンセリテ
(本社:岡山県岡山市北区)
従業員数 34人

新たな
雇用創出数

50人

障害のある人の雇用状況
(平成21年6月1日現在)

民間企業 (56人以上規模)
(1) 障害のある人の実雇用率
【岡山県】 1.79%
【全国】 1.63%
(2) 法定雇用率達成企業の割合
【岡山県】 54.3%
【全国】 45.5%

事業費

約20,381万円

事業の開始

平成22年3月～

研修内容

体験就業(OJT)

農業及びリサイクル事業に関わる、現場作業から事務処理までの実務を障害の程度に応じて行う。

知識・技能を習得する研修(OFF-JT)

ビジネスマナーや面接対応などの教養を身につけるとともに、パソコン操作等、職業人として必要となる知識と技能を習得する。



本事業の開始に当たり、バリアフリー対応の事業場を2か所新設し、障害のある人に対して、体験就業や研修を実施しています。体験就業期間終了後には正規雇用につながるよう取り組んでまいります。

株式会社グロップサンセリテ
代表取締役社長 倉田俊男



新設事業場(バリアフリー対応)

体験就業者 からの声

『体験を通じて自信を持ちたい』

社会人経験を持つ方も多く、とても刺激になります。1年後、自信を持って社会に出られるよう、知識・技能・経験を身に付けたいと思っています。



体験就業者 影山美香さん



事業所内でのリサイクル実習



体験就業者 伏屋均さん

出来てない事があると、即、その場で指摘をされる厳しい職場ですが、自分の課題を見つけ克服するにはとても良い環境だと思います。



農地での屋外農業実習

スタッフから の声

『彼らに教わることも多い』



指導管理者
難波俊之

速度には違いはありますが、全員が毎日必ず成長しています。ひたむきに仕事に取り組む姿勢など、彼らから教わることも多いですね。

社会で仕事を続ける上で、知識や技能以上に大切な目に見えない「意欲」や「心」をいかに育てることが出来るかが大きな課題です。



指導管理者
森本真由美



ビジネスマナーを始めとした様々な研修

広島県観光人材育成事業【広島県】

〔広島県一般公募事業（人材育成型）〕

事例紹介

地域人材育成事業 【人づくり分野】

当社は従来の発地型旅行営業を中心とした「総合旅行業」から、人々の交流で生まれるビジネスを事業領域とする「交流文化産業」への進化を目指しております。

今回の事業実施にあたっては、未就職の若者の就職支援だけでなく、地域の活性化につながるような事業となるよう関係機関や県内の観光事業者と連携しながら取り組んでおります。



株式会社JTB中国四国
広島支店 山本隆之さん

事業概要

将来の広島県の観光産業を担う人材を育成するため、県内の未就職卒業者を雇用し、県内各地の観光施設で就業体験を行うことで、接客業に必要なスキルを身に付けた人材を育成する。

広島県

県内全域で実施



委託先

(株)JTB中国四国

新たな 雇用創出数

10人

事業費

約4,489万円
(平成22年度)

事業の開始

平成22年4月～

地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)
広島県0.60倍(季節調整値)

研修内容

○導入研修

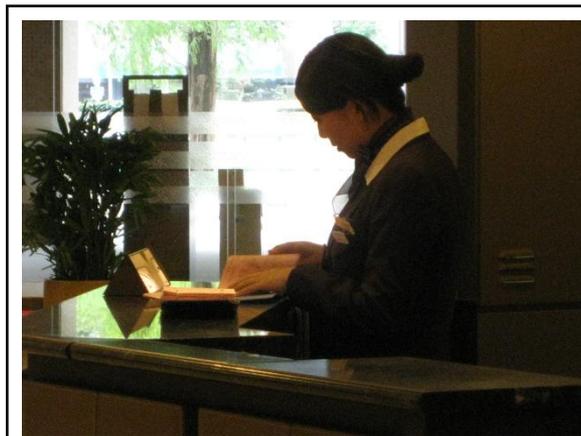
ビジネスマナー研修・おもてなし研修などによって、社会人としての自覚と、ホテルや旅館で必要とされる基本的なサービスを学ぶ。

○就業体験研修

県内各地のホテル、レストランなどの就業体験先でフロント業務や厨房業務、施設管理業務など、現場での実地研修を行う。

○フォローアップ研修

就業体験研修を踏まえて、常用雇用に向けて必要とされるスキルを学ぶ追加研修を行うとともに、自分の将来のキャリア形成について考える。



就業体験研修の様子

事業者
担当者の
声
(JTB中国四国
山本さん)

日々の業務の経験から、観光客の受け入れ体制の充実には、人材の育成が欠かせないと考えています。

しかしながら、長引く不況の影響で、多くの企業は人材育成に取り組む余裕がないのが現状です。今回、この基金事業を活用して、全国的にもあまり例がない観光事業者自身による人材育成に取り組み、我々の理想とする、日本のもてなしの心を持った人材を育成していきたいと考えています。



従業員同士のコミュニケーションと助け合いを大切にしている職場です。



研修生の上田さん

何か人と接するような仕事に就きたいと思い、この事業に応募しました。初めて現場に立った時は、何をしてよいかも分からず、部屋の位置すら分からない状態で途方に暮れてしまいました。でも、職場の皆さんが、厳しく優しく指導してくださったおかげで、業務にも少しずつ慣れて、何とか頑張っています。

とてもやりがいがある仕事なので是非続けていきたいです。



広島県商工労働局
雇用基金特別対策PT
鍛冶企画員

今後の課題

広島県では、厳しい雇用情勢が続いており、未内定のまま短大や大学を卒業した若者の就職先の確保が問題となっております。

一方で、観光産業を今後の地域経済を牽引する成長産業と位置づけ、その振興に力を入れております。今後も、広島県の観光産業を担う人材の確保に向けて、支援をしていきたいと考えております。

若者が選ぶ宮崎のゲンキ企業発信事業 【宮崎県】

事例紹介

地域人材育成事業 【産業振興分野】

受託者からの声

宮崎県内の産業は、その立地や交通の便の悪さなどからデメリットを上げられることが少なくなかったが、近年は流通経路の拡大やIT技術の発達、メディアへの露出等もあり、一部の産業については事業拡大の可能性を見出してきた。今後さらに発展し得る業界・企業の魅力を再発見し、消費者にとって有益で新しい発見となるような情報を発信したい。



(株)インタークロス 小川さん

事業概要

新規学卒者等が中心となり、接客マナー・営業基礎知識・IT技術などを幅広く習得し、その知識を活かして宮崎の元気な企業やイベントの情報を若者の視点から発信していく。

委託先

株式会社インタークロス

新たな雇用創出数

10名

事業費

約4,979万円(平成22年度)

事業の開始

平成22年5月～

宮崎県



地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

宮崎県 0.43倍(季節調整値)

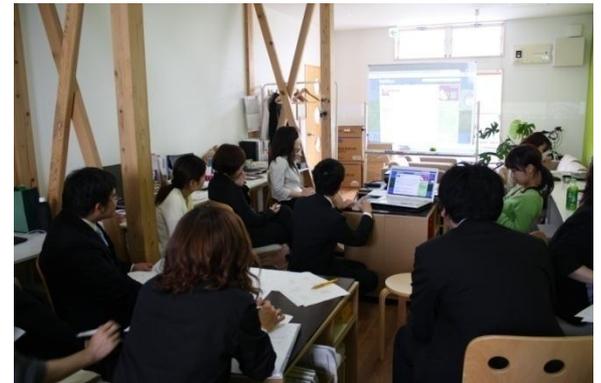
宮崎管内 0.43倍(原数値)

業務内容

ホームページの制作技術(プログラム・デザイン・コーディングなどの基礎)やそれに付随するPC基礎知識・撮影技術等をOJT・OFF-JTをとおして学ぶ。

知名度や事業規模に関わらず全国に商品やサービスを提供している企業を訪問し取材する。また、宮崎ならではのライフスタイル、イベントなどの情報収集をする。

収集した情報や取材記事をまとめ、作成したサイトへUP。また、ブログやメルマガなど多様なメディアからの情報発信を図り、ユーザ(消費者)の情報入手手段を把握する。



講師を招いてTwitter講座を実施

研修風景 1

ホームページの仕組みやHTMLなどを座学にて学習。またイラストレータやフォトショップなどのソフトを用いて、その機能やデザインについても学んでいます。



i-phone や i-pad
を使った研修が
すごくワクワクした。
アプリ作ってみたい!

HTML ???
DreamWeaver ???

ん～難しい・・・



Web制作について学ぶ新規学卒者

研修風景 2

取材・撮影を実施する前に、社会人としての礼節や接遇基礎マナー、営業基礎研修などを受講。電話対応やロールプレイは日々の業務に・・・

初めての東京で
受けた営業基礎
研修はとても勉強
になりました。



光の加減で写り方って
ぜんぜん違うねえ・・・。
商品をよく見せるには
どうしたらいいかなあ？



撮影した画像はその場でチェック

今後の姿と課題

どれだけ新しい角度から企業や商品の魅力を伝えられるか、またメディア等に露出していない事業や出来事をどのようにして察知するかが課題。また、情報の入手手段が多様化している中でどのようにして多くの人に認知してもらうかを考え、実践していくのかも大きな課題。一つでも多くの経験やノウハウを蓄え、社外にも広く伝えられるような事業にしていきたい。



取材した内容を元にWebにUP

事例紹介

地域人材育成事業
【サービス業分野】

未就職卒業者就業体験事業 (沖縄県)

事業概要

未就職のまま高校、大学等を卒業した者(未就職卒業者)を対象に、ビジネスマナー研修等のOff-JTと職場研修(OJT)を6ヶ月間実施し、企業で即戦力となる人材を育成する。

事業予算

11,250万円

事業期間

平成22年4月～平成23年3月

雇用者数

72人

地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

沖縄県 0.31倍

(季節調整値)



委託先

- ・(有)オーシャン・トゥエンティワン、(株)琉球新報開発(コンソーシアム)
※雇用期間 第1期:5月10日～11月9日(16人) 2コース(観光、サービス分野)
第2期:6月 7日～12月3日(16人) 2コース(製造業、地域社会雇用分野)
- ・(株)プラスキャリア ※雇用期間6月1日～11月30日(24人)
4コース(観光1コース、専門・技術サービス2コース、地域社会雇用分野1コース)
- ・(株)りゅうせきビジネスサービス、(株)ニチイ学館(コンソーシアム)
※雇用期間6月1日～11月30日(16人) 医療1コース、サービス1コース

研修内容

- ・Off-JT・・・ビジネスマナー研修・PC技能研修を実施し、社会人基礎力を高める。資格取得やマーケティングを学んでスキルアップ。
- ・OJT・・・観光、医療、サービス、製造業、地域社会雇用分野の企業で職場実践研修。



5月10日スタート第1期生入講式の様子

(株)琉球新報開発でのOJT研修(5月10日スタート第1期生サービス分野) 9名

(株)琉球新報開発 広告Ⅱ部 事業担当(人材育成・イベント) 仲間さん
事業運営やイベントの企画・営業・運営のサポートをします

研修担当者からコメント

PCと運転は
バッチリだよ!



今、エコフェスタの電話対応や、名簿作成
を實踐中。訪問予約を経て、直接営業に
出向きます。訪問先の就職担当とのコミュ
ニケーションを図れるようがんばります!

← 研修生 仲間さん(なんと18歳!!)

3か月前まで高校生だったとは思えない程自発
的で頼もしいです。ビジネス文書の作成や「新
報料理講習会」のイベント運営にも参加しました。
電話対応にも少しずつ慣れてきてますよ。

(株)プラスキャリアでのOff-JT研修(6月1日スタート) 24名

■プログラムの考え方 働くことへの意識醸成と将来のキャリアプランを描き働くことに必要となる能力を育成

受講前

- ・働くことに対して危機感はあるが不安
- ・どのように動いていいのかわからない
- ・将来のキャリアプランが描けない
- ・時代に求められている社会人基礎力の認識を誤解している

受講後

- ・働くことの不安を理解し、前向きな危機感を持って行動を続けることを認識する
- ・自分の将来のキャリアプランを描ける
- ・社会人基礎力を習得している
(主体性・実効力/課題発見力・計画力/発信力・傾聴力/情報把握力など)



■研修風景

■受講生コメント

私はこの就職基礎力セミナーで、大切なものを学んでいます。様々な講師の人達が話を下さって、自分の小ささに気付かされる毎日ですが、それが逆に私自信を見つめ直す機会をくれ、私に何が必要なのか常に考えるようになり、小さなものごとからも自ら学んでいこうという姿勢が生まれました。それは私だけではなく、セミナーに参加している全員が変わろうとしていて、一人だけではなく、全員で助け合って成長していこうという形が出来上がっています。このセミナーに参加できたことを本当に嬉しく感じていますし、このセミナーの最後には全員が就職が決まり、「このセミナーで良かった」と思える形に仕上げたいと思います。いえ、仕上げます。私自身も自分を見つめ直して、私のやりたいことを明確にし、最終的に「使える新入社員」として就職を決めたいと思います。このセミナーで様々な出会いに感謝しつつ、全員で良いセミナーを作っていきたいと思います。(22年3月大学卒業 男性)

私は就職支援セミナーを通してたくさんの講師の方々のお話を聞くことができ、今までとは違う視点で物事を考えることができるようになってきました。また、自分自身を見つめ直し新たな自分を発見することもできました。このセミナーでは就職の力だけでなく、これからの人生の中でのヒントをたくさん得られると思います。このセミナーを通し、多くのことを吸収し、24人で刺激あって成長していきたいです。(22年3月大学卒業 女性)